

第1回議会報告会を開催しました

三原市議会では、市民の皆さんから議会ならびに市政に関わる生の声を聞かせていただくため、初めての取り組みとして議会報告会を7月28日から8月29日まで市内中学校区単位に10会場で開催し、参加者は延べ348名でした。

初めての開催であり、課題は多く残っていますが、市民の皆さんと直接対話できましたことは、議会改革の一步と考えています。

多くの市民の皆さんからいただきましたご意見は、議会が対応できるものは議会で、また市政に関する意見・要望については担当部署へ伝え、詳細については後日議会ホームページに掲載します。

なお、市民の皆さんから回収しましたアンケートの結果も集計しましたので、今後の議会報告会に反映させていただきます。

開催内容

- ① 議会の仕組みについて
- ② 平成26年度予算の概要について
- ③ 報告に対する質疑
- ④ 意見交換

寄せられた意見とアンケートの一部を掲載しています

議会に対する意見について（抜粋）

問 市長側と議会の議論が、もっと活発に行われるべきだ。議会の傍聴が少ないのは、魅力や迫力がないのが原因ではないか。

答 活発にするために、6月議会から一般質問の方法を変更しました。

具体的には、時間制限と回数制限が緩和されたことで納得がいくまで質問や答弁が繰り返し出来るようにしました。

問 議会報告会を行う目的をはっきりしてほしい。

答 「議会基本条例」をつくり開かれた議会にするために、議会報告会を開催することにしました。

問 政務活動費は、個人と会派のどちらに支払われているのか。

答 議員1人月額2万5千円と定められています。三原市議会ではあくまでも会派へ交付する政務活動費ですので、議員個人が自由に使えるものではありません。

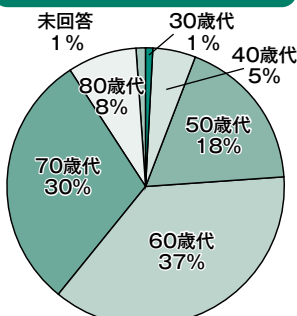
問 議会報告会では、地元に関する議題があった方がよい。

答 来年度以降については、市民の皆さんからいただいたご意見を参考に、内容についても検討していきます。

アンケート結果

参加者 252 名から回答をいただきました。（回答率 72.4%）

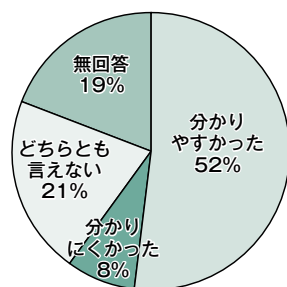
年代別参加者



※20歳未満・20歳代・90歳以上は0%

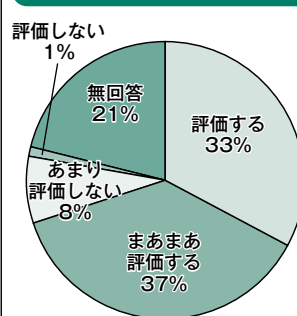
20～30代の参加者が少なく、関心の低さを痛感しました。
参加しやすい曜日、時間も次回に反映させていきたいと考えています。

議会報告の内容について



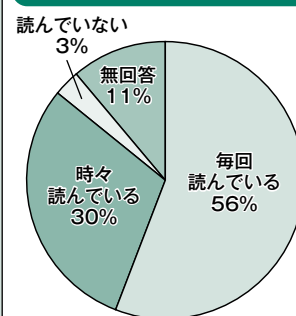
「分かりやすかった」という回答が52%と約半数であり、今後、内容についても再度検討していきたいと考えています。

議会報告会を評価しますか



「評価する」「まあまあ評価する」との回答が70%でした。
第1回目としては高い数値だと思います。

議会だよりを読めますか



市民の皆さんに興味をもって読んでいただけるよう努力していきます。